

第2回防災と保健・福祉の連携による  
高島市個別避難計画作成推進協議会  
令和3年7月28日（水）  
滋賀県知事公室防災危機管理局 資料

## 県域における情報共有および情報発信について

### 1 令和3年度第1回「滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議」

- (1) 日時：令和3年8月27日（金） 14:00～16:00
- (2) 会場：滋賀県危機管理センター プレスセンター（大会議室）
- (3) 参加者：会議構成団体、その他関係団体（オブザーバー）
- (4) 議題：
  - ①構成団体報告「防災についての取り組み」
  - ②個別避難計画作成の推進について
    - ・問題の根本原因と対策について
    - 「滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議」と構成団体に期待する役割について
    - 【同志社大学社会学部 立木茂雄教授（予定）】
    - ・『滋賀モデル』の概要について【滋賀県知事公室防災危機管理局】
  - ③報告事項
    - ・しがDWA Tの活動について
    - ・えにしの日・えにし週間について

### 2 滋賀県ホームページにおける情報発信と『滋賀モデル』アーカイブ

滋賀県ホームページにおいて、『滋賀モデル』に関する情報発信や、モデル地域（大津市・高島市）における取組状況をアーカイブ化することを通じて、県全域への『滋賀モデル』の横展開を図ります。

# プラットフォームの設置について

県内市町や医療団体、社会福祉協議会、福祉専門職団体、当事者団体等の団体、あるいは他都道府県の自治体、関係団体等と情報交換を行えるプラットフォームを設置し、滋賀県全体でこの取り組みの推進を図ります。

研修教材やツールの  
アップデート版が  
常に入手できる



医療専門職団体  
福祉専門職団体



当事者団体  
社会福祉協議会

最新の国の動きや県外  
他地域の状況の共有化



## 滋賀県 防災と保健・福祉の連携促進 プラットフォーム

(※滋賀県災害時要配慮者支援  
ネットワーク会議と連携)



同志社大学  
インクルーシブ防災  
(i-BOSAI)  
研究センター

他地域への横展開

他地域への横展開

他地域への横展開

他地域への横展開

市町における防災と  
保健・福祉の連携による  
個別支援計画作成促進協議会

好事例の蓄積

好事例の共有  
(相互の学び合い  
& 自慢大会)

他自治体等の関係者  
とのネットワーク構築

他自治体等の担当者との相互交流の  
ネットワークを通じた持続可能な学びの場



滋賀県 > 県民の方 > 防災・危機管理 > 防災総合

# 防災と保健・福祉の連携促進モデル『滋賀モデル』～誰一人取り残さない防災の実現をめざして～（個別避難計画作成推進事業）

2021年6月20日

[Tweet](#)

- 🔍 防災・危機管理

---

- 防災総合
- 消防・救急
- 地震防災
- 危機管理・国民保護
- 原子力防災
- 産業保安
- 防災航空隊

## このページの目次

- ▼ 背景
- ▼ 『滋賀モデル』とは
- ▼ モデル地域（令和3年度『滋賀モデル』実証地域）
- ▼ 大津市・高島市（モデル地域）での取組状況
- ▼ 県域での取組状況
- ▼ 参考：国モデル事業（令和3年度個別避難計画作成モデル事業）

## 背景

近年の災害では高齢者や障害者に被害が集中していることから、滋賀県では高齢者や障害者、医療的ケアが必要な方をはじめとした「避難行動要支援者」対策を推進するため、令和2年度に「防災と保健・福祉の連携モデル構築のための意見交換会」を開催しました。

この意見交換会では、福祉防災学の専門家や、福祉・医療の専門団体、社会福祉協議会、当事者団体、滋賀県、各市町などと避難行動要支援者の「個別避難計画」について意見交換を行い、令和2年度中に、個別避難計画のための取組スキームである『滋賀モデル（防災と保健・福祉の連携促進モデル）』を構築しました。



## バナー広告

設計士とつくる、自然素材の注文住宅

本の家専門店

**谷口工務店**

滋賀県放置自転車撤去ドットコム

自転車・バイクの撤去と回収が無料です

事業資金：補助金 融資 社会福祉法人運営 相談

**Web 面談** 受付中

古田行政書士事務所

家賃補助・電気・ガス・水道・インターネット

滋賀県 神田重量金属株式会社

解体工事 リフォーム 新築工事

お見積り「満足」にこだわります

藤原や、小俣株式会社

工具市場滋賀！ 愛知川店 甲賀店

中古工具・電動工具・DIY用品・バイク用品

バナー広告募集中

## 『滋賀モデル』とは

『滋賀モデル』とは、個別避難計画の作成に必要な取組をまとめたもので、主に以下の3つのフェーズにより構成されます。

1. 事前準備
2. アセスメント
3. 計画作成・検証

詳細については、次のPDFファイル【滋賀モデル】をご参照ください。『滋賀モデル』を参考にしながら、地域の実情に合わせた取組の実施をお願いします。



『滋賀モデル』（R3.7.12現在）（PDF:2 MB）

### 滋賀モデルの目的

防災と保健・福祉の取組を切れ目なく連結させることにより、市町における個別避難計画作成を推進し、県内での災害発生時における避難行動要支援者の避難対策の促進を図る。年齢・性別を問わず、多様な主体が参画し個別避難計画作成を行うことにより、計画作成に携わるすべての住民の災害時の避難への関心を高め、滋賀県の地域特性に応じた誰ひとり取り残さない防災の実現を目指すことを目的とする。

### 滋賀モデルの目的と取組の概要

#### 滋賀モデルの取組概要

滋賀モデルとは、避難行動要支援者のうち、計画作成の優先度を判断し、福祉専門職等による計画策定を推進する「ハイスク層」、本人や家族、地域等で計画策定を推進する「ミドルリスク層」「ローリスク層」に区分し、それぞれの層の方々に対して地域の実情や特性に応じた個別避難計画作成の取り組みを進めるモデル。特に、災害時に被害者になる可能性が高い「ハイスク層」の個別避難計画作成の標準的な手順を中心に示すモデルである。

#### 市町毎に滋賀モデル推進協議会(仮称)を設置し取組を推進

(当該市町(防災担当・保健・福祉担当)、社協、民生委員、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、相談支援事業所等個別避難計画作成に関わる団体等の調整の場を設置)

高齢福祉分野・障害福祉分野・医療的ケア分野の3パターンからのアプローチにて実施

- ①市町職員(防災・保健・福祉担当)を対象とする研修会【**県主催**】  
モデル事業を円滑に実施するための必要な知識等を習得
- ②市町域における滋賀モデル推進協議会(仮称)の設置・開催【**市町**】  
取組地区・計画作成対象者のリスク区分の検討、取組方針等の調整検討
- ③保健・福祉専門職を対象とする防災力向上研修【**市町・県主催**】  
講義(災害リスクや防災の仕組みについての講義、実践事例講義等)  
演習(個別避難計画作成実践、地域調整会議の模擬体験等)
- ④インクルージョン・マネージャー養成研修【**県主催**】  
境界連絡者(インクルージョン・マネージャー)の育成
- ⑤当事者・地域住民を対象とする個別避難計画理解研修【**市町**】  
計画作成対象者や地域住民(自主防災組織等)を対象とする研修
- ⑥当事者力・地域力アセスメントの実施【**保健・福祉専門職、当事者、自治会など**】  
個別避難計画作成支援キット等を活用し、当事者力アセスメント、地域力アセスメントの実施
- ⑦個別避難計画の作成【**保健・福祉専門職、当事者、自治会など**】  
当事者、自主防災組織、関係機関、行政機関等による地域調整会議(ケース会議)の開催  
エコマップの作成等をもとに、「マイタイムライン」と「地域タイムライン」を入れた個別避難計画を作成
- ⑧個別避難計画検証のための防災訓練【**市町、保健・福祉専門職、当事者、自治会など**】  
作成した計画の有効性の確認。訓練終了後、計画の評価・検討・見直しを行う  
○滋賀モデル構築検討のための会議(仮称)の設置・開催【**県主催**】  
○滋賀県防災と保健・福祉の連携促進プラットフォーム【**県主催**】



## モデル地域（令和3年度『滋賀モデル』実証地域）

令和3年度においては、『滋賀モデル』を実証し、必要に応じて見直しを図るため、大津市・高島市をモデル地域として『滋賀モデル』で示されている個別避難計画作成の取組を実施しています。

また、滋賀県および高島市は、内閣府が実施している「令和3年度個別避難計画作成モデル事業」のモデル団体でもあります。

【参考】内閣府ホームページ「令和3年度個別避難計画作成モデル事業」（外部サイトリンク）

## 大津市・高島市（モデル地域）での取組状況

以下のリンク先からご覧ください。

- 大津市
- 高島市

## 県域での取組状況

各取組の「括弧内」は、『滋賀モデル』に関する取組のうち、次のことを指します。

「事前」・・・取組方針等の検討・調整に係る市町域の会議や、研修会など、**事前準備**に関する取組

「アセス」・・・当事者カアセスメントや地域カアセスメントなど、**アセスメント**に関する取組

「作成・検証」・・・個別避難計画の作成や、作成した計画の検証、防災訓練など、**計画作成・検証**に関する取組

「推進体制」・・・『滋賀モデル』の方針や検証に係る県域の会議や、県域での情報共有など、**『滋賀モデル』の推進体制**に関する取組

### 「事前」市町職員（防災・保健・福祉担当）を対象とする研修会（R3.3.26開催）

日時: 令和3年3月26日（金）13:30～16:30

場所: 滋賀県危機管理センター2階 災害対策室5・6・7

受講者: 市町職員（防災・保健・福祉担当 ※モデル地域である大津市・高島市が中心）、県職員（防災・保健・福祉担当）、県社協職員

受講人数: 約40名

内容:

- ・防災と保健・福祉の連携のための越境・連結に関するワークショップ
- ・講義+ワーク～誰一人取り残さない防災に向けて自治体担当者が身につけるべきこと～  
（講師: 同志社大学 立木茂雄 教授、辻岡綾 特定任用助教、同志社大学大学院博士課程の皆様）
- ・『滋賀モデル』の今後の取組について

【参考】[i-BOSAI「誰一人取り残さない防災の実現のための研修プログラム」](#)（外部サイトへリンク）

※i-BOSAI（同志社大学等）で制作されている個別避難計画作成のための研修プログラムです。



## 参考：国モデル事業（令和3年度個別避難計画作成モデル事業）

### キックオフミーティング（R3.6.15開催）

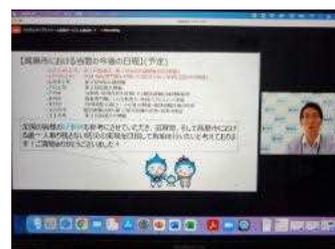
日時：令和3年6月15日（火）14:00～16:30

開催方法：オンライン開催

参加者：学識者、内閣府、国モデル事業モデル団体など

内容：

- ・ 個別避難計画作成にあたり取り組むことおよびモデル事業の進め方について  
（講師：内閣府）
- ・ 基調講演  
（講師：同志社大学 立木茂雄 教授、別府市 防災危機管理課 村野淳子 防災推進専門員）
- ・ モデル団体からの取組紹介（常総市、江戸川区、高島市・滋賀県、福知山市、延岡市）
- ・ アドバイザリーボード委員（学識者）によるコメント



### 合同研修会（R3.6.30開催）

日時: 令和3年6月30日 (火) 13:30~16:30

開催方法: オンライン開催

参加者: 学識者、内閣府、関係省庁、国モデル事業モデル団体など

内容:

- ・個別避難計画作成の段取り(例)について  
(講師: 同志社大学 立木茂雄 教授、内閣府、滋賀県、高島市、(一社)兵庫県社会福祉士会、東峰村)
- ・関係省庁からの情報提供(厚生労働省、国土交通省)
- ・福祉避難所ガイドラインの改定  
(講師: 跡見学園女子大学 鍵屋一 教授)
- ・意見交換

#### お問い合わせ

滋賀県 知事公室 防災危機管理局

電話番号: 077-528-3432

メールアドレス: as00@pref.shiga.lg.jp



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。  
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先から無料ダウンロードしてください。

[>著作権・リンクについて](#) [>サイトマップ](#) [>サイトポリシー](#) [>ウェブアクセシビリティの方針](#)



**滋賀県庁** [>県庁アクセスマップ・フロアマップ](#)

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

TEL:077-528-3993 (代表)

開庁時間: 月曜日~金曜日8:30~17:15

土曜・休日・年末年始(12月29日~1月3日)は開庁していません。



©Shiga Prefectural Government. All Rights Reserved.



文字サイズ 小 標準 大

🔊 文字・音声サポート 🌐 Language

県民の方

▼

事業者の方

▼

県外の方

Mother Lake 琵琶湖

県政情報

▼

⚠️ 防災・災害情報

滋賀県 > 県民の方 > 防災・危機管理 > 防災総合

## モデル地域（高島市）の取組状況 ~『滋賀モデル（個別避難計画作成推進事業）』 ~

2021年6月20日

[Tweet](#)

『滋賀モデル』とは、個別避難計画の作成に必要な取組をまとめたもので、主に以下の3つのフェーズにより構成されます。

1. 事前準備
2. アセスメント
3. 計画作成・検証

詳細については、[こちらのページ](#)をご参照ください。

高島市は、令和3年度に『滋賀モデル』のモデル地域として、『滋賀モデル』で示されている個別避難計画作成の取組を実証しています。

また、高島市は、内閣府が実施している「令和3年度個別避難計画作成モデル事業」のモデル団体でもあります。

【参考】[内閣府ホームページ「令和3年度個別避難計画作成モデル事業」](#)（外部サイトへリンク）

### 高島市での取組状況

各取組の「括弧内」は、『滋賀モデル』に関する取組のうち、次のことを指します。

- 「事前」・・・取組方針等の検討・調整に係る市町域の会議や、研修会など、**事前準備**に関する取組
- 「アセス」・・・当事者カアセスメントや地域カアセスメントなど、**アセスメント**に関する取組
- 「作成・検証」・・・個別避難計画の作成や、作成した計画の検証、防災訓練など、**計画作成・検証**に関する取組

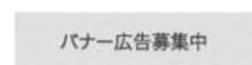
### 「事前」 防災と保健・福祉の連携による高島市個別避難計画作成推進協議会（R3.5.24開催）

日時: 令和3年5月24日（月）13:30~14:30

### 🔍 防災・危機管理

- 防災総合
- 消防・救急
- 地震防災
- 危機管理・国民保護
- 原子力防災
- 産業保安
- 防災航空隊

### バナー広告



参加者: 推進協議会委員 (市民生委員児童委員協議会連合会、市介護サービス事業者協議会、湖西介護支援専門員連絡協議会、市障がい者自立支援協議会 (障がい者相談支援センターコンパス)、市社会福祉協議会、高島市防災・高齢福祉・障害福祉・保健部局、訪問看護ステーション、保健所) など

内容:

- ・国における高齢者や障害者等の避難の実効性確保に向けた取組について  
(講師: 内閣府 (防災担当) )
- ・高島市における今後の取組概要およびスケジュール (案) について
- ・高島市における取組事例紹介  
(講師: 高島市障がい者相談支援センターコンパス)
- ・意見交換



[内閣府 \(防災担当\) 講演資料 \(PDF:6 MB\)](#)



[高島市 取組概要説明資料 \(PDF:5 MB\)](#)



[高島市障がい者相談支援センターコンパス 説明資料 \(PDF:4 MB\)](#)



### ≪事前≫ 推進協議会 障がい者・医療的ケア児 (者) WG会議 (R3.5.24開催)

日時: 令和3年5月24日 (月) 14:40~16:00

参加者: 障がい者・医療的ケア児 (者) WG会議委員 (市障がい者自立支援協議会 (障がい者相談支援センターコンパス)、市社会福祉協議会、高島市防災・障害福祉・保健部局、訪問看護ステーション、保健所) など

内容:

- ・ハイリスク層 (個別避難計画を優先的に作成する方々) の決定方法の検討について
- ・モデル地区における取組について

### ≪事前≫ 推進協議会 高齢者WG会議 (R3.5.24開催)

日時: 令和3年5月24日 (月) 14:40~16:00

参加者: 高齢者WG会議委員(市民生委員児童委員協議会連合会、市介護サービス事業者協議会、湖西介護支援専門員連絡協議会、市社会福祉協議会、高島市防災・高齢福祉・保健部局、保健所)など

内容:

- ・ハイリスク層(個別避難計画を優先的に作成する方々)の決定方法の検討について
- ・モデル地区における取組について



### 「事前」保健・福祉専門職を対象とする防災力向上研修 (R3.6.9開催)

日時: 令和3年6月9日(水) 9:00~12:00

開催方法: 現地研修およびオンライン研修の併用【滋賀県・高島市の共催】

受講者: 介護支援専門員、相談支援専門員、社会福祉協議会、市町など

内容:

- ・【事前学習】e-ラーニング(i-BOSAI制作)の実施、ブックレット「誰ひとり取り残さない防災に向けて、福祉関係者が身につけること」の閲読
- ・個別避難計画作成のための当事者アセスメント演習
- ・マイ・タイムライン作成演習
- ・災害時エコマップ作成演習
- ・ケース会議(調整会議)の模擬体験  
(講師: 同志社大学 立木茂雄 教授、辻岡綾 特定任用助教)

【参考】[i-BOSAI「誰一人取り残さない防災の実現のための研修プログラム」\(外部サイトへリンク\)](#)

※i-BOSAI(同志社大学等)で制作されている個別避難計画作成のための研修プログラムです。



### 「事前」 推進協議会 高齢者WG会議 (R3.6.18開催)

日時: 令和3年6月18日(金) 13:30~15:30

参加者: 高齢者WG会議委員(市民生委員児童委員協議会連合会、市介護サービス事業者協議会、湖西介護支援専門員連絡協議会、市社会福祉協議会、高島市防災・高齢福祉・保健部局、保健所) など

内容:

- ・ 前回WGの振り返り
- ・ アセスメントシートについて(ケアプランへの災害時の対応の落とし込みについて事例紹介)
- ・ 災害リスクの高い地域について



### 「事前」 推進協議会 障がい者・医療的ケア児(者)WG会議 (R3.6.28開催)

日時: 令和3年6月28日(月) 13:30~15:00

参加者: 障がい者・医療的ケア児(者)WG会議委員(市障がい者自立支援協議会(障がい者相談支援センターコンパス)、市社会福祉協議会、高島市障害福祉・保健部局、訪問看護ステーション、保健所) など

内容:

- ・ 前回WGの振り返り
- ・ 災害リスクの高い地域について
- ・ 優先順位チェックシートについて
- ・ アセスメントシートの内容確認

#### お問い合わせ（滋賀県）

滋賀県 知事公室 防災危機管理局  
電話番号：077-528-3432  
メールアドレス：[as00@pref.shiga.lg.jp](mailto:as00@pref.shiga.lg.jp)

#### お問い合わせ（高島市）

高島市 健康福祉部 社会福祉課  
電話番号：0740-25-8120  
メールアドレス：[fukushi@city.takashima.lg.jp](mailto:fukushi@city.takashima.lg.jp)



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。  
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先から無料ダウンロードしてください。

[>著作権・リンクについて](#)   [>サイトマップ](#)   [>サイトポリシー](#)   [>ウェブアクセシビリティの方針](#)



#### 滋賀県庁 [> 県庁アクセスマップ・フロアマップ](#)

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号  
TEL:077-528-3993（代表）  
開庁時間：月曜日～金曜日8:30～17:15  
土曜・休日・年末年始(12月29日～1月3日)は開庁していません。



©Shiga Prefectural Government. All Rights Reserved.